

2020年7月22日  
日本原燃株式会社  
再処理事業部

## 設工認における仕様表作成対象の考え方の整理について

### 1. 目的

新規制基準以降における設工認の仕様表作成対象の考え方について、以下のとおり整理する。

### 2. 既認可における仕様表作成対象の考え方

既認可の設工認における仕様表作成対象は、基本的に以下の設備を対象としている。

- ・安全上重要な設備(以下、「安重設備」という。)
- ・ADRBの添付書類六に仕様記載がある安重設備を除いた安全機能を有する設備(以下、「非安重設備」という。)
- ・ADRBの添付資料六の「系統構成及び主要設備」に記載されている設備の主たる機能を有する流路上に存在する非安重設備(ADRBの添付資料六に仕様記載がない設備)

### 3. 仕様表作成対象の見直しについて

#### (1) 仕様表作成対象について

仕様表作成対象は、設備機器等の重要度が高いものについて作成する。

設備機器等の重要度が高いものは、耐震Sクラス、安重設備(安全上重要な施設を有する建屋・洞道を含む)、重大事故等対処設備(以下、「SA設備」という。)であるため、これらを作成対象とする。

#### (2) 分類ごとの記載方針

仕様表作成対象設備については、以下の分類ごとに仕様表に記載すべき事項が異なるため、以下の考え方に基づき仕様表を作成する。それぞれの記載例を添付に示す。

##### ① 設計基準対象の設備(以下、「DB設備」という。)

- ・既認可通りの記載項目とすることを基本とする。
- ・ただし、新規制基準にて要求事項が追加となった、溢水防護に係る設置箇所の情報、内部発生飛散物の発生防止に係る原動機の情報仕様表に追加する。

##### ② SA設備と兼用するDB設備

- ・DB設備の仕様とSA設備の仕様が異なる場合はSA設備としての仕様は()にて表現し、注記にて重大事故時の仕様である旨を記載する。
- ・DB設備とSA設備の仕様が同一の場合はDB設備の仕様のみを記載する。

##### ③ SA設備

- ・SA設備の仕様を記載し、注記にて重大事故時の仕様である旨を記載する。

以上

## 設工認の仕様表の記載例(1/3)

## •DB 設備

○.設計条件及び仕様					
名		称	—	冷却水循環ポンプ (○○A,B-P○○)	
種		類	—	うず巻型	
最 高 使 用 圧 力			MPa	○	
最 高 使 用 温 度			℃	○	
設計 条件		耐 震 ク ラ ス	—	S	
		定 格 容 量	m <sup>3</sup> /h/個	○	
仕 様	ポン プ	定 格 揚 程	m	○	
		寸 法	全 高	mm	○
		材 料	ケーシング	—	○
		個 数		—	○
設置箇所	系 統 名 ( ラ イ ン 名 )		—	○	
	設 置 床		—	○	
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号		—	○	
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ		—	○	
原動機	原 動 機 の 種 類		—	誘導電動機	
	出 力		kW/個	○	
	個 数		—	○	
	取 付 箇 所		—	○○建屋地下1階	
特記事項			本設備は、非常用所内電源系統に接続する		

設工認の仕様表の記載例(2/3)

○SA 設備と兼用する DB 設備

○.設計条件及び仕様

名		称	—	冷却水循環ポンプ*1 (○○A,B-P○○)	
種		類	—	うず巻型	
最 高 使 用 圧 力			MPa	(○*2)	
最 高 使 用 温 度			℃	○(○*2)	
設計 条件		耐 震 ク ラ ス	—	C (常設耐震重要重大事故等対処設備 以外の重大事故等対処設備)	
		定 格 容 量	m3/h/個	○	
仕 様	ポン プ	定 格 揚 程	m	○	
		寸 法	全 高	mm	○
		材 料	ケーシング	—	○
		個 数		—	○
設置箇所	系 統 名 ( ラ イ ン 名 )		—	○	
	設 置 床		—	○	
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号		—	○	
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ		—	○	
原動機	原 動 機 の 種 類		—	誘導電動機	
	出 力		kW/個	○	
	個 数		—	○	
	取 付 箇 所		—	○○建屋地下1階	
特記事項			本設備は、非常用所内電源系統に接続する		

\*1 「○○施設」のうち「○○(SA設備名称)」と兼用する。

\*2 重大事故等時における使用時の値を示す。

設工認の仕様表の記載例(3/3)

○SA設備

○.設計条件及び仕様

名		称	—	冷却水循環ポンプ (○○A,B-P○○)
種		類	—	うず巻型
最 高 使 用 圧 力			MPa	○*1
最 高 使 用 温 度			℃	○*1
設計 条件	ポン プ	耐 震 ク ラ ス	—	(常設耐震重要重大事故等対処設備)
		定 格 容 量	m <sup>3</sup> /h/個	○*1
仕 様	ポン プ	定 格 揚 程	m	○*1
		寸 法 全 高	mm	○
		材 料 ケーシング	—	○
		個 数	—	○
設置箇所	系 統 名 ( ラ イ ン 名 )		—	○
	設 置 床		—	○
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号		—	○
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ		—	○
原動機	原 動 機 の 種 類		—	誘導電動機
	出 力		kW/個	○
	個 数		—	○
	取 付 箇 所		—	○○建屋地下1階
特記事項			本設備は、非常用所内電源系統に接続する	

\*1 重大事故等時における使用時の値を示す。